

# プラスチック被覆肥料に頼らない ばれいしょ・てんさいへの代替資材

## 概要 Abstract

プラスチック被覆肥料は優れた資材特性から、追肥の省力化や窒素溶脱の防止を目的に多くの作物で活用されている。しかし溶出後に残る被膜殻の海洋流出が問題となり、代替資材が求められている。

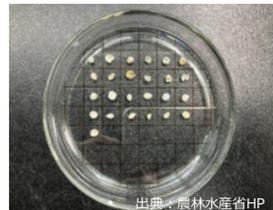


図1 水田で回収された被膜殻

## 成果 Results

尿素(肥料)

↓ 肥料の溶出を抑える

尿素態窒素

↓

アンモニウム態窒素

↓ 肥料の変化を抑える

亜硝酸態窒素

↓

硝酸態窒素

↓

作物吸収

### プラスチック被覆肥料

・セラコート15日溶出タイプ (CR15)

・セラコート25日溶出タイプ (CR25)

### 化学合成緩効性肥料(代替資材)

・ウレアホルム2モル (UF2)

・ハイパーCDU短期 (HCDU短)

### 硝化抑制剤入り肥料(代替資材)

・ASU0.5%尿素 (ASU0.5)

・ASU2.0%尿素 (ASU2.0)

図2 供試肥料と資材毎の肥効調節作用の違い

## 栽培試験

### ばれいしょ

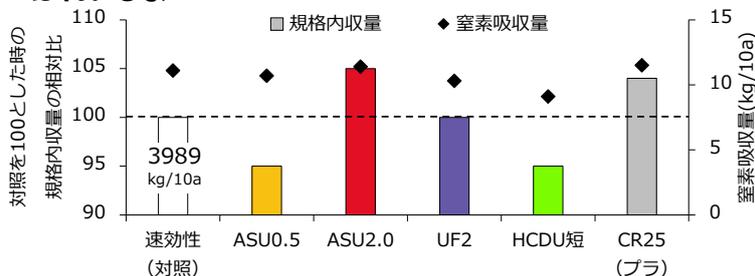


図5 ばれいしょ「トヨシロ」の規格内収量比と窒素吸収量

ASU2.0とUF2の収量は同等以上。

### 直播てんさい

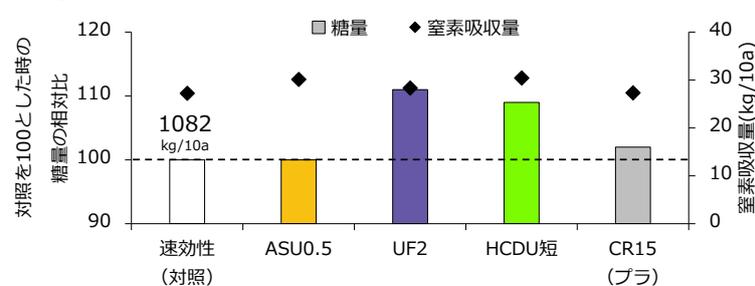


図6 直播てんさい「カーベ2K314」の糖量比と窒素吸収量

どの資材も糖量は同等以上。

特にUF2とHCDU短が糖量は優れる。

この結果から

- ・ばれいしょではASU2.0、UF2
- ・直播てんさいではUF2、HCDU短

が代替資材として活用可能である。

## 普及 Dissemination

- ・プラスチックを使わない肥効調節型肥料で代替ができる。

## 連絡先 Contact

十勝農業試験場  
研究部 生産技術グループ  
0155-62-2431  
tokachi-agri@hro.or.jp